

一関市の学力・学習状況の現状

(平成30年度岩手県学習定着度状況調査の結果より)

一関市教育委員会

調査実施日・調査対象 平成30年10月3日(水) 小学校第5学年、中学校第2学年

平成30年度調査の平均正答率 (英語のみ1,000点満点)

正答率 (%)	小5				中2				
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	数学	理科	英語
一関市	61	70.3	58.3	65.2	62.9	55.2	46	46.3	673.3
岩手県	61.1	70.8	58	64.7	64.8	56.5	44.9	48.8	675.6
県比較	-0.1	-0.5	0.3	0.5	-1.9	-1.3	1.1	-2.5	-2.3

・小学校においては、算数と理科で県の平均正答率を上回り、中学校においては、数学が県の平均正答率を上回るという結果でした。
 ※つまりきのポイントを捉え、課題に対する補充指導等を行う必要があります。

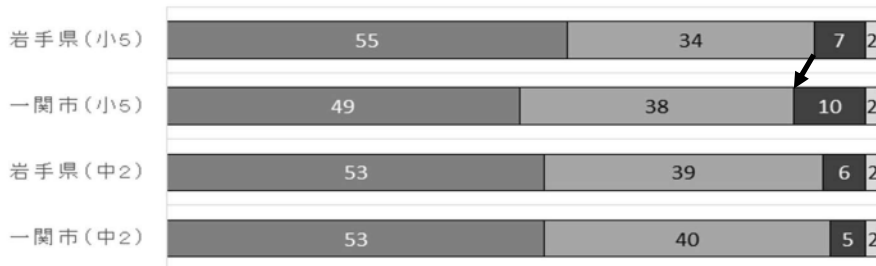
授業改善

児童生徒質問紙から見えてくる授業改善のポイント

(小26、中24) 普段の授業で、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる
 ■どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない

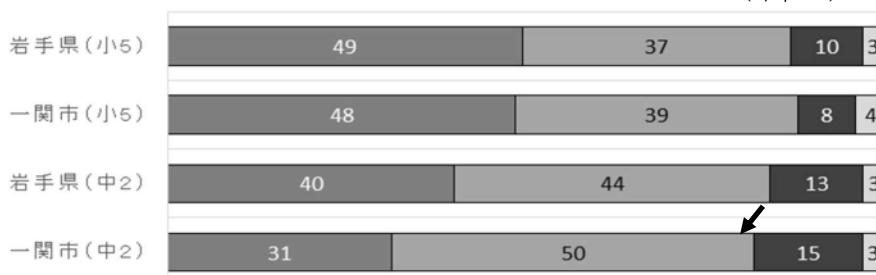
(単位%)



(小28、中26) 普段の授業で、最後に学習内容を振り返る機会が与えられていると思いますか。

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる
 ■どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない

(単位%)



小学校

「自分の考えを発表」

中学校

「振り返り」が課題

「自分の考えを発表する機会が与えられている」という項目では、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」を合わせると小学校において県を下回っています。また、「最後に学習内容を振り返る機会が与えられている」という項目では中学校において県を下回っています。

自分の考えを発表し思考を深める・学習を振り返る活動をぜひ授業に位置付けましょう。

児童生徒質問紙より時間の使い方に関する項目

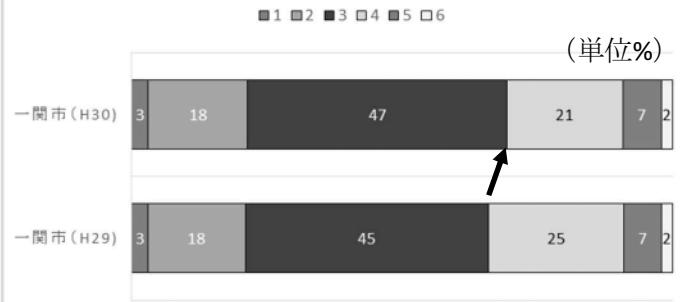
家庭における学習時間について

- 1 3時間以上 2 2時間以上3時間未満 3 1時間以上2時間未満
4 30分以上1時間未満 5 30分未満 6 まったくしない

(10) 学校の授業以外で、1日にどれくらいの時間、勉強しますか。(小学校)



(10) 学校の授業以外で、1日にどれくらいの時間、勉強しますか。(中学校)



○ 小学校では、家庭で2時間以上学習している児童の割合が減り、1時間未満の割合が増えています。

→ 約6割の児童が1時間以上の家庭学習

○ 中学校では、家庭で1時間以上学習している生徒の割合が増え、1時間未満の割合が減っています。

→ 約7割の生徒が1時間以上の家庭学習

家庭学習の取組を検証し、学習習慣の形成を図りましょう。また、授業と連動した宿題を計画的に出したり、児童生徒の1日の生活を振り返る機会を定期的に設けたりすることで、児童生徒を主体的に学びに向かわせるよう努めましょう。

2時間以上のメディア視聴・使用時間

質問紙(7)1日にどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしますか。

(8)1日にどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。

(9)1日にどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで電話やメール、インターネットをしますか。

【2時間以上の割合】	小5			中2		
	テレビやビデオの視聴時間	テレビゲームの時間	携帯やスマートフォンでの電話やメール、インターネット使用时间	テレビやビデオの視聴時間	テレビゲームの時間	携帯やスマートフォンでの電話やメール、インターネット使用时间
H30岩手県(%)	50	24	9	46	26	24
H30一関市(%)	51	21	9	48	30	22
H29一関市(%)	56	22	9	50	29	25

【テレビやビデオの視聴時間】

△ 小・中学校ともに、昨年度よりは割合は減っているが、県よりも多い状況

【テレビゲームの時間】

○ 小学校では昨年度よりも割合が低く、県を下回っている状況

× 中学校では昨年度よりも割合が高く、県を上回っている状況

【携帯やスマホ等のインターネット使用时间】

○ 中学校では昨年度よりも割合が下回っている状況

時間の使い方については、1日の生活時間の見通しをもたせる他、メディア等の視聴時間やネット依存の恐ろしさも伝えつつ、学校と家庭で粘り強く児童生徒に考えさせていきましょう。